



ご挨拶

新体制が発足しての初年度が終わり、新年度に突入しました。私を含め、委員一同手探りの初年度でしたが、今年度は実働に向けて力強い一歩を踏み出す所存です。引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスに関しては、マスク着用も任意となり、5類に移行する方針とのことですが、虚弱な対象者と接することの多い音楽療法士の皆様は、まだまだ気の抜けない日々をお過ごしとこととお察しいたします。

この度は、IT化が加速する社会情勢の中で、会員の皆様の利便性を高めるため、メーリングリストを導入することといたしました。何卒登録にご協力をお願いいたします。

さらに、今年度の四国支部学術大会について、大枠が決定し、内容を掲載しております。和田津大会長を含め、メンバー一丸となって実りある大会になるよう、準備を進めております。一人も多くの方のご参加をお待ちしております。

社会における音楽療法に対する期待と関心は着実に高まっていると感じる今日この頃です。藤本理事長からは、音楽療法の発展に向け「学会認定音楽療法士の更なる質の担保への取組み」を、といただいております。この目標に向かって皆さまと力を合わせて前進して行きたいと存じます。よろしくお願いいたします。

支部長 岩永十紀子

事務局からのお知らせ

この度四国支部会員の皆様へタイムリーな情報を発信するためにメーリングリストを作成することとなりました。詳細につきましては同封の案内文書をご覧ください。

こちらから登録できます

メーリングリスト登録用グーグルフォーム：

<https://forms.gle/c9suvkFdWbEo4bxT8>



目指せ
全員登録！！

事務局 786-0303 香川県仲多度郡まんのう町七箇 2616-1 栗田京子 気付

TEL : 090-8979-7499

FAX : 0877-77-2136

E-mail : shikoku.mt@gmail.com

ホームページ：



Facebook : アカウント取得後、ページ内で

<http://www.jmta-shikoku.sakura.ne.jp>

『日本音楽療法学会四国支部』 検索

日本音楽療法学会四国支部

第3回 LSC 講習会のご報告

四国支部 研修委員会委員長
雫 裕子

2023年3月5日（日）、四国支部の第3回 LSC 講習会をオンラインにて開催し、会員15名が参加されました。今回も、講義とピア・スーパービジョンの2本立てで実施いたしました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

研修委員会の再編後初めての講習会ということもあり、企画段階から様々な意見交換を行いました。いま必要な知識や技術は何か？受講したい講義はどんな内容なのか？を考えた結果、アセスメントから実践～事例検討までの流れを追って学びなおし、音楽療法の再考と質の向上が必要と着地しました。シリーズの初回となる今回は「根拠ある音楽療法を実践するために①～私たちがアセスメントするとき大切にしたいこと～」と題し、医療法人篤友会坂本病院にて音楽療法士・公認心理師・認定心理士としてリハビリテーションと介護予防、患者家族の心理ケア、産業保健、キャリアカウンセリングにも携わっておられる那須貴之先生にご講義いただきました。

講義では、1) アセスメントのおさらい・アセスメントの目的・アセスメントの基準について、2) 一般的なアセスメントモデル・生物心理社会モデル、3) ケース紹介と個人ワークなど、盛りだくさんな内容を90分に凝縮してお話くださり、アセスメントとは何か、また“対象者理解やアセスメントの目的は音楽療法のためだけではなく「クライアントの利益のため」というセラピストとして忘れてはならない視点をお伝えいただきました。目標設定、観察・分析基準も含めて、クライアントの行動変容を第一に、他職種との協働と、検査や評価バッテリーの結果だけではない、多角的なアセスメントと介入の流れが大切だと再認識しました。参加者からは「アセスメントの入り口から改めて学ぶことができた」「介入と検討を繰り返していくことがアセスメントだとわかった」「EBA や客観と主観をしっかりと捉えて音楽療法士として職種の役割、何ができるのかを把握し、丁寧な見立てが必要だと再確認した」などのご感想が寄せられました。

講義後は2つのグループに分かれ、ピア・スーパービジョンを実施しました。高齢者・児童領域から各1題ずつ事例提供があり、岩永十紀子先生・上羽（糟谷）由香先生にファシリテーターを務めていただきました。どちらの事例も臨床に携わるセラピストなら日常的にぶつかる課題であり、参加者それぞれのご経験、知識、技術から幅広い視点でディスカッションすることができました。参加者からは「違う環境でありながら音楽療法を実践している方たちの意見や提案を真摯に受け止めることで新しい気持ちになれる」「情報を共有することで仲間意識も深まり発言しやすい雰囲気だった」「同じ音楽療法士の話が聞けると孤独感が和らぎモチベーションが上がる」等のご感想をいただきました。

これからも、LSCの目的である“音楽療法臨床の質と向上”“音楽療法士同志の「横のつながり」と「縦のつながり」の促進・強化”“四国地方各地域での音楽療法の普及”を果たしながら、支部会員のニーズに応じた講義・ワークショップ・ピアスーパービジョンを開催する予定です。

次回のLSC講習会を鋭意企画中です。詳細は随時支部ホームページにてご案内させていただきますのでご確認をお願いいたします。

第18回日本音楽療法学会 四国支部学術大会のご案内

大会長 和田津 美智代

大会テーマ：「音楽療法の研究と実践の今！」

ーグローバルな視点からー

日 時：2023年11月12日(日)

会 場：あわぎんホール 4階大会議室(ハイブリッド開催)

大会内容：

◎講演「オーストラリアでの音楽療法実践を通して～障壁を超えて人を繋ぐ」

名郷 泉 先生

オーストラリア音楽療法協会認定音楽療法士

Musical Between - Inclusive Music Centre ディレクター

桐朋学園大学音楽療法コース修了。日本にて精神科、障害者、及び高齢者領域で実践の後渡豪し、シドニー工科大学音楽療法準修士課程、西シドニー大学創造的音楽療法修士課程を修了。オーストラリア音楽療法協会認定音楽療法士資格を取得し、養護学校、障害者福祉センター、ノードフ・ロビンズ音楽療法センター等にて勤務。現在はシドニーにて、Musical Between - Inclusive Music Centre を主催し、音楽療法、芸術療法、また障害のあるなしに関わらず共に楽しめるコミュニティ活動やコンサートなど、地域に根ざした活動を行っている。

◎講演「音楽神経科学の、今ー音楽・脳・身体研究の視点からー」

藤井 進也 先生

慶應義塾大学 環境情報学部 准教授

京都大学 総合人間学部卒、京都大学大学院 博士課程修了、博士(人間・環境学)。日本学術振興会 特別研究員 DC1(京都大学)、PD(東京大学、ハーバード大学・ベイスラエルディコーネスメディカルセンター)、海外特別研究員(トロント大学サニーブルックヘルスサイエンスセンター)、東京大学大学院 教育学研究科特任助教、慶應義塾大学専任講師を経て現職。専門は音楽神経科学・音楽身体科学。

◎研究発表 募集期間：2023年9月1日～9月15日

参加申込期間：2023年9月1日～10月20日

学術大会のお知らせ、申込方法などの情報は、8月上旬ころに四国支部会員みなさまに郵送にてお知らせいたします。また仔細は四国支部のホームページに掲載いたしますのでご覧ください。



認定団体からのお知らせ

～R4 年度の活動報告・ R5 年度の予定～

香川音楽療法研究会

連絡先：kagawa.rs.mt@gmail.com

R4 年度事業報告

- 5月5日 今村ゆかり先生（認定音楽療法士）
「精神領域における音楽療法のあり方」
- 10月30日 大原昌樹先生（医学博士）
「元気で暮らしていくためのヒント」
- 2月19日 岩永十紀子先生（認定音楽療法士）
「情動から考える能動的音楽療法のあり方」

R5 年度予定

- 6月11日 富川政嗣先生（プロミュージシャン）
「音楽療法におけるリズムワークショップの導入法」（ユープラザうたづ リハーサル室）
- 1月28日 中山ヒサ子先生（認定音楽療法士）
テーマは未定

音楽を紡ぐ里・フロイデ

連絡先：freudi.music.therapy@gmail.com

2022 年度は 9 回の講習会を開催しました。
2023 年度も同様に講習会を予定しています。

開催日：毎月第 3 日曜日（4, 8, 12, 3 月除く）
10 時～13 時 全 8 回

場所：いのやま福祉会「野の花生活介護」内
音楽療法センター音楽を紡ぐ里・フロイデ

講師：児玉令江子先生

会費：4000 円

四国 MT 研究会

連絡先：pianomed@bronze.ocn.ne.jp

令和 4 年 12 月 14 日に研修会開催
約 3 年に渡るコロナ禍において、音楽療法の活動がどのように変化、ニーズに対応してきたか、実例を交えながらのレクチャーと情報交換を行いました。

令和 5 年度の予定は、現在未定

西瀬戸音楽療法研究会

連絡先：music.nishiseto@gmail.com

2022 年度勉強会を下記の内容で開催いたしました。

2023 年 1 月 29 日（日） オンライン開催
聖カタリナ大学 青木謙介先生
「子供からお年寄りまで実践できる
脳と身体をつなぐ簡単運動遊び」
新 緑（会員講演）
「認知症になりたくない！
今できること、これからできること」

実践に役立つ内容を学び、有意義な勉強会となりました。次回は対面での希望も聞かれました。

2023 年度勉強会も開催予定です。

こうち音楽療法研究会

連絡先：kochi.ongaku.ryoho@gmail.com

2022 年度 認定講習会

- 11/20 桂雅俊先生
高齢者がいききと暮らしていくために
～日常生活に必要な動作から筋肉や体操について～
- 3/6 川上英里先生
支援に役立つ体のしくみ～足のこと、座位や姿勢～

あったか勉強会 5/29, 6/19, 7/10, 8/28, 10/30

あったか事業での出張音楽療法のための事前勉強会開催

あったか事業出張音楽療法

5 団体より申し込みあり、3 箇所実施

2023 年度の講習会、勉強会を現在計画中。

Facebook にて講習会のご案内、終了報告など投稿

編集後記 先日学会ホームページに本年度の学術大会のご案内が掲載されました。四国でも、支部大会や LSC 講習会、また認定団体による講習会が多く開催されており、今回のニュースレターもお知らせと報告で埋まっています。掲載している情報以外に勉強会やイベントがありましたらホームページに掲載しますのでお知らせください。次回のニュースレターは支部大会後に秋冬号を発行予定です。（広報委員会）